

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通ネットワーク計画に基づく事業)

平成 25 年 4 月 19 日

協議会・構成員 上田市公共交通活性化協議会

上田市

上田バス(株)、千曲バス(株)

長野県

事業名	補助対象事業者等	事業概要	①事業実施の適切性	②目標・効果達成状況	③事業の今後の改善点
陸上交通に係る 地域公共交通確保維持事業 (地域内フィーダー系統)	事業者名:上田バス 運行系統名:信州上田医療センター線	上田駅~信州上田医療センター	A 計画に位置付けられた事業は適切に実施されている。	B 3月時点での収支率は、信州上田医療センター線が目標65%以上に対し56.5%、塩田線が目標20%以上に対し12.4%、上田市街地循環バスが目標20%以上に対し15.5%という状況である。この数字を右記「③事業の今後の改善点」を実施することにより、年度終了時には達成できるようにする。	子どもを対象としたバスの乗り方教室やスタンプラリー等のイベントの実施、啓発チラシの配布等により、地域住民に一層のバス利用促進の呼びかけを行う。また、地域住民との懇談等を通じ、利用促進に努めていく。
	事業者名:上田バス 運行系統名:塩田線	上田駅~別所温泉			
	事業者名:上田バス 運行系統名:上田市街地循環バス(染谷丘高校経由)	上田駅~染谷丘高校前~上田駅			
	事業者名:上田バス 運行系統名:上田市街地循環バス(西上田駅経由)	上田駅~西上田駅~上田駅			
	事業者名:千曲バス 運行系統名:室賀線(下秋和発)	下秋和~上室賀	A 計画に位置付けられた事業は適切に実施されている。	A 2月時点での各路線の1km当たりの運行コストは目標390円以内に対し、室賀線380円20銭、上田市街地循環バス304円17銭、丸子地域循環バス304円17銭という状況である。また、各路線の収支率は、室賀線が目標45%以上に対し45%、上田市街地循環バスが目標40%以上に対し52%、丸子地域循環バスが目標20%以上に対し22%という状況である。この数字を右記「③事業の今後の改善点」を実施することにより、年度終了時には目標が達成できるようにする。	経費節減や利便性の向上について、今後も利用実態を注視し、ダイヤ設定等に利用者の声を反映させていく。
	事業者名:千曲バス 運行系統名:室賀線(上田新田発)	上田新田~上室賀			
	事業者名:千曲バス 運行系統名:上田市街地循環バス(西回り)	上田駅~西上田駅~上田駅			
	事業者名:千曲バス 運行系統名:上田市街地循環バス(東回り)	上田駅~染谷丘高校前~上田駅			
	事業者名:千曲バス 運行系統名:丸子地域循環バス(東回りA)	センター~音楽村~センター			
	事業者名:千曲バス 運行系統名:丸子地域循環バス(東回りB)	センター~ベルプラザ前~センター			
	事業者名:千曲バス 運行系統名:丸子地域循環バス(西回りA)	センター~グリーンヒル~センター			
	事業者名:千曲バス 運行系統名:丸子地域循環バス(西回りB)	センター~腰越~センター			
	事業者名:千曲バス 運行系統名:丸子地域循環バス(西回りC)	センター~藤原田~センター			

【各評価項目の評価基準】

①事業実施の適切性

- A…事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された(されている)。
- B…事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった(一部実施されない見込み)。
- C…事業が計画に位置づけられたとおりに実施されなかった(実施されない見込み)。

②目標・効果達成状況

- A…事業が計画に位置付けられた目標を達成した(する見込み)。
- B…事業が計画に位置付けられた目標を達成できていない点があった(一部達成できない見込み)。
- C…事業が計画に位置付けられた目標を達成できなかった(達成できない見込み)。